

## 教育目標

# みんなで作る「わ」のある学校

自分たちで、考え、計画し、行動する子を育む

### これからの資質・能力の育成

- 何を理解し、何ができるか
- 理解していること・できることをどう使うか
- どのように社会とかかわり、よりよい人生を送るか

#### 何ができるようになるか【学校教育の基本】

- ①学習したこと体験したことを生かして、学ぶことができる。(情報知と経験知の活用)
- ②その場の状況に適した対応をし、課題を解決することができる。(変化への対応)
- ③粘り強く、難しいことにも取り組もうとすることができる。(自己調整力)

#### 何が身についたか【学習活動を通して得た力】

- ① 学習や体験から学んだことを比べたり、つなげたりする力
- ②予想しなかった課題に対して、状況を判断して、解決の方法を見つける力
- ③友達の考えなどを生かし、自分の考えを深め主体的に思考・行動する力

#### 子どもの発達をどのように支援するか

- ・児童理解(家庭状況や生育歴、発達状況)
  - ・職員間での情報共有、協働しての支援体制
  - ・相談員、支援員との連携
- (一人一人の児童のニーズの把握と対応)

#### 何を学ぶか【教育課程の編成】

- ①教育活動で「あ・わ・づ」の育成  
「聴く→考え→話す」「つなげる」
- ②全ての教育活動で発表力の育成
- ③家庭でもう一度取り組みたくなる言葉かけ

#### どのように学ぶか【教育課程の実施】

- ①学年や教科・領域を意図的・計画的に関連させた活動
- ②「学級」を基盤とした親和的・協働的な集団作り  
異学年交流(バディ)・自問清掃・小小、小中の連携
- ③自ら計画的に継続的に取り組む家庭学習

#### 実施するために何が必要か【指導體制の充実、連携・協働】

- ① 校内研修の内容の充実(実践的・具体的な研修体制)と授業準備等の時間の確保
- ②地域との連携、情報共有(地域の人材・資源の活用、幼保小・小小・小中の連携)
- ③支援のための充実した関係機関などとの連携

### 子どものストロングポイントを認め、伸ばす、あたたかな言葉かけ

安全・安心な居場所作り(「安全基地」作り)

一人一人が活躍できる環境作り

子どもを守る輪となる「地域・保護者・学校・関係スタッフ」

# 令和2年度 栗津小学校の教育

## 教育目標

### みんなで作る「わ」のある学校

自分たちで、考え、計画し、行動する子を育む

誠…何事にも誠実に学び合う心 勇…夢に向かって高め合う心 和…仲間と助け合う心

#### 《めざす児童像》

な なかよく助け合い励まし合う子  
か かんがえ、学び合う子  
よ よく遊び、体を鍛え合う子  
し しっかりあいさつし合う子

#### 《めざす学校像》

- ・ 和気あいあい あたたかい安心できる学校
- ・ ワクワク 行きたい楽しい大好きな学校
- ・ 地域・保護者と学校が  
子どもを守る輪となる学校

#### 《めざす教師像：輪となり、学び続ける仲間》

- 1 AI：児童を愛し、認め、心にやる気の火を灯す
- 2 ATM：明るく楽しく前向きに取り組む
- 3 YY：やってよかった実践的・具体的校内研修
- 4 K：感謝・感動・寛容・協力・敬意・共通実践
- 5 H&M&S：働き方改革は子に向き合う時間確保  
「見通し・焦点化・視覚化・省略・整理整頓」
- 6 JK：自分たちで考え、計画し、行動する子を  
みんなで育成

#### 《学校研究》

〈研究主題〉

主体的に学び、ともに高め合う子の育成

#### 《重点事項》

- 1 「日常生活に生きて働く」学力の向上
  - (1) 自分たちから学習する授業作り
    - ・ 家でもっとやりたくなる学習サイクル（輪）
    - ・ 主体的・対話的で深い学びの推進  
「授業のスタンダード」の実践
    - ・ 生かす場を意識した授業づくり
    - ・ ICTを活用した授業づくり
  - (2) コトバのチカラの育成
    - ・ 発表力の育成(学びのスタイルの実践)
    - ・ 言語環境の整備（聞く・話す態度の育成）
  - (3) 家庭学習の内容の充実
    - ・ 自分のためになる自学ノートの取組
    - ・ 認め励ます指導の充実
- 2 仲間の居場所をつくる人間力の育成
  - (1) 「学級力」の向上
    - ・ 生徒指導の3機能をいかした組織的指導
    - ・ 児童と教師でつくる「学級目標の実現」
    - ・ 良さを認める「朝の会」と「帰りの会」
  - (2) 道徳科を要とした教育活動の展開
  - (3) 主体的な児童会活動・学級活動
    - ・ 主体的に企画運営する活動・取組の実践
    - ・ 歌声がひびく学校 ・あいさつ宣言
  - (4) 心を豊かにする読書活動の推進
    - ・ 本は一生の友「年間一人100冊」
    - ・ はなまる読書の日・学校まるごと図書館
  - (5) 夢・目標実現プロジェクト
    - ・ キャリア教育を意識した取組  
(ゲストティーチャー・地域人材の活用)
- 3 健やかな体の育成
  - (1) 安心・安全な教育活動と環境
  - (2) 基本的な生活習慣の確立…家庭との連携
    - ・ メディアコントロール
  - (3) 体力向上推進
    - ・ 栗津オリンピック・スポチャレいしかわ
- 4 単級のよさをいかした特色ある活動の推進  
—「共感」「感動」「感謝」を大切に—
  - (1) たてわり活動・バディ制度
  - (2) 短時間清掃（自分の学校を自分できれいに）
  - (3) 家庭地域と一体となった取組の推進
  - (4) 「学校大好き大作戦」の推進